



KT-11 株摂取による口腔内環境調査結果報告

-日本農芸化学会 2018 年度大会にて発表-

株式会社キティーは日本大学松戸歯学部との共同研究にて、加熱処理済み *Lactobacillus crispatus* KT-11 株の摂取による口腔内環境の変化について解析を行いました。

この研究成果について、3 月 15～18 日に行われる日本農芸化学会 2018 年度大会にて発表を行います。

【研究概要】

Lactobacillus crispatus KT-11 株 (KT-11) は、マウスを用いた動物試験で唾液中への分泌型 IgA 産生促進を介して *Porphyromonas gingivalis* による歯槽骨破壊を抑制することから、歯周病予防効果を有する事が報告されていました。本研究では、KT-11 摂取による健康者の口腔内環境への影響を検証することを目的としました。

健常な日本人成人男女からボランティア 16 名を選抜し、ランダム化プラセボ対照二重盲検並行群間比較試験を行いました。KT-11 摂取群では、唾液中 *P. gingivalis* の数が減少し、KT-11 を摂取した女性においては、歯肉の赤味、腫れおよびプラークスコアの減少が見られました。以上の結果から、KT-11 株の摂取は口腔内環境の改善を介して歯周病予防に寄与する可能性が示唆されました。

<日本農芸化学会 2018 年度大会> <http://www.isbba.or.jp/2018/>

主催： 日本農芸化学会 (JSBBA: <http://www.isbba.or.jp/>)

日時： 2018 年 3 月 15～18 日(木～日)

会場： 名城大学 天白キャンパス 〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口 1-501

<発表者情報>

講演番号 2A13a04 3 月 16 日(金) A13 会場

演題 「*Lactobacillus crispatus* KT-11 の摂取が口腔内環境に与える影響」

発表者 ○渡邊 樹¹、齋藤 真規²、友清 帝¹、飛田 啓輔¹

¹株式会社キティー、²日大松戸歯学部

御問い合わせ: 株式会社キティー バイオ事業部

〒160-0007

TEL: 03-6457-7990

東京都新宿荒木町 5 番地四谷荒木町スクエア

FAX: 03-6457-7992

HP: <http://www.kitii.co.jp>